

登別市中央地区まちづくり協議会 第8回ワーキンググループ 議事録

開催概要

日 時 令和5年10月17日(火) 18:00~19:00
場 所 登別中央ショッピングセンターアーニス 2階 あえるSTATION
出席者 ワーキンググループ委員 別紙のとおり
事務局・オブザーバー 別紙のとおり
登別市職員：服部総括主幹(商工労政G)

議事内容

1 開会

事務局(総務部本庁舎整備推進グループ)が進行

2 WGにおける協議事項について

○「(2)中心地にある商業施設の活性化」について

前回のワーキンググループで協議した「(2)中心地にある商業施設の活性化」について、協議後に各団体等へ持ち帰り議論していただいた内容も踏まえて、再度、各グループにおいて協議をお願いしたい。

なお、協議いただく事項としては、「仮に図書館の本館をアーニスに移転とした場合の良い点と課題点について」と「アーニスの空きスペースの効果的な活用として図書館以外の活用について」の2点を協議いただきたい。

【参加した委員等からの主な発言】

○「(2)中心地にある商業施設の活性化」について

○仮に図書館の本館をアーニスに移転とした場合の良い点と課題点について
グループ①

良い点

- ・買い物中に子どもの利用が見込める。
- ・市民の文化レベルが上がり、購買力の向上につながる。
- ・駐車場が確保できる。

課題点

- ・今後、図書館に求められるニーズを把握し、それを新たな機能として追加する必要がある。
- ・季節に応じた専門書を揃える(例えば、秋にキノコの専門書を展示する)などの企画を行う。

- ・図書館だけではなく、施設全体で誘客に取り組む必要がある。
- ・市民だけでなく、外からの視線を踏まえた取組も必要である。
- ・図書館だけではなく、本を見ながらくつろげる場所が必要である。
- ・アーニスに集客をし、その来客者をどのように周囲の飲食店などに分散させるのかということを考えることも重要である。

グループ②

良い点

- ・来客数の増加が見込める。
- ・蔵書数が増える。
- ・自習スペースなどの確保ができる。
- ・読書・勉強の合間に軽食がとれるようになり利便性が高まる。
- ・買い物のついでや駐車スペースの拡充などにより親子でも来館しやすい。
- ・待ち時間でも気軽に使える。

課題点

- ・店内の音がどうしてもあるので雰囲気が無くなってしまわないか。
- ・商業施設として、新しい店舗の誘致などが制限されることが考えられる。
- ・「図書館」というスペースの性質が失われるような気がする。本を読むということは「静」な性質やコンセプトが求められると思うが、商業施設なので「動」の要素が強くなってしまふ。そういったことを踏まえて、図書館を置くのであれば、少し騒がしくても問題ない環境を整備する必要があり、防音の個室や静かなゾーンの配置など気を使う必要がある。
- ・多くの人が集まることで、今まで図書館に来ていた人が喧騒や人ごみを嫌がって来なくなることも考えられる。図書館を設置するなら、明確なコンセプトやターゲットを決める必要があると思う。
- ・居心地やおしゃれさのようなものが、商業施設に作るができるか分からない。

○アーニスの空きスペースの効果的な活用として図書館以外の活用について

グループ①

- ・カフェ

グループ②

- ・物産展のような地場産の物を扱っているお店
- ・イベントスペース、個展起業人向けスペース、貸しオフィスなどのフリースペース
- ・集客力の見込める店舗の誘致、室内運動場など季節に左右されないもの。

(事務局)

各チームで図書館としての利用に関する良い点と課題点を出していただきたいが、課題

点はあるものの、肯定的な意見が多かったと感じた。ここで事務局から提案がある。中心地にある商業施設の活性化として、前回と今回、アーニスの空きスペースの効果的な活用を協議してきた。事務局としては、今後取りまとめる提言書がより現実的なものとなるよう、図書館としての利活用について図書館に詳しい方から意見をもらってはどうかと考えた。よろしければ、そのように進めさせていただきたい。なお、図書館に詳しい方の人選については、本協議会の会長、副会長と相談のうえ、決定させていただきたい。

○「（１）現庁舎、アーニス周辺環境整備」について

次の協議事項としては、「（１）現庁舎、アーニス周辺環境整備」になる。例えば、中央地区に人が来たくなる、集いたくなる景観づくり。イベントが開催しやすいように歩道整備をする。温泉地区の観光客が中央地区へ来たくなるようなイベントの開催などが考えられる。具体的な取組の考え方として、中央地区の課題点を上げていただき、次にその課題点の反対側は何かを考えていただき、最後にその反対側を叶えるためにはどのような取組が必要かという考え方で、協議いただきたい。

【参加した委員等からの主な発言】

②「（１）現庁舎、アーニス周辺環境整備」について

グループ①

中央地区の課題

- ・子どもが室内で遊ぶ施設がない。
- ・街の新陳代謝ができていない。
- ・大きなイベントを実施できない。
- ・街やお店に魅力がない。

課題の反対側

- ・雨や雪の日でも遊べる施設がほしい。
- ・街の新陳代謝をしていく。
- ・大きなイベントができる駐車場を確保したい。
- ・街やお店の魅力をさらに高めていく。

取組み

- ・料金が安い子どもが遊べる室内施設を設ける。
- ・市が助成し、空き店舗を安く貸し出す。
- ・観光客向けの駐車場の整備を行う。
- ・新たな店舗を起業しやすいよう、土地や固定資産税を安価にする制度の実施。
- ・企業誘致に取り組む。
- ・中央地区を盛り上げるという市民の機運醸成に取り組む。
- ・観光客向けのフリーwifiの整備を行う。

グループ②

中央地区の課題

- ・観光資源である登別温泉に行く途中にあるのに、立ち寄る店や場所がない。

課題の反対側

- ・立ち寄るところが多いということは、見る（お店や風景など）場所が多い。

取り組み

- ・子どもが遊べる場所を作る。
- ・イベントの回数や種類を増やす。
- ・周辺のまちにすでにあるものやサービスを同じように提供しても、より利便性の高い場所に行くので、珍しいものや足湯など登別らしいものを設置するなど、市としての色を出したり、近隣にないサービスを体験できるような場所や仕組みを作る。

○次回のワーキンググループ開催に向けて

今回の協議内容を一度皆さんが所属している各団体等に持ち帰っていただき、団体の中で協議を行ったうえで、次回ワーキンググループの開催時に各団体の意見を持ち寄っていただきたい。

3 その他

○次回開催予定

- ・次回の開催は未定（協議会等と調整して決定する予定）

4 閉会

19時00分 閉会

以上